

# わが家のアイドル



太田 菜々美ちゃん(3歳)  
樹ちゃん(2歳)  
ずっと姉弟仲良くいてね!



勝島 琉稀ちゃん(4歳)  
都稀ちゃん(2歳)  
椿稀ちゃん(1歳)  
3兄弟☆仲良く元気に育って  
ね♪



福井 希歩ちゃん(0カ月)  
いつも笑顔でいれますよー  
に!



田中 紫葵ちゃん(1カ月)  
色とりどりの世界を楽しんで  
ね☆

## みんなの広場

宛先

584-8511

住所・氏名(ふりがな)・電話番号

常盤町1番1号  
富田林市役所都市魅力課

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者と子どもの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を

記入し、封書で上記の宛先まで応募してください。

また、市ウェブサイトからでも応募いただけます(右図から応募ページにアクセスできます)。

なお、今応募された場合、掲載は約4カ月後になります。



寿 100歳おめでとう  
ございます!



濱口 宏さん

## 短歌

地層 島村 さゆり選

Ⅱ秀歌Ⅱ  
幾筋もレジより伸びくる人波の三割引きの  
スーパに酔ふ 錦織南 山中 哲夫  
《選評》三割引きのスーパに酔ふが作者の  
心情ではないかと思う。割引きの日は、どこ  
のスーパも人並が殺到する。そこに焦点を  
当てて、ありきたりの状況を面白く表現され  
た。

みづからのために卵をひとつ割る音は響きぬ  
夫亡き朝飼 向陽台 西田 光子  
向い立つ嶽山の峰にはやばやと宿の灯ともり  
て冬の日暮るる 錦織南 島田 美保子  
大谷の侍ジャパン二刀流世界を沸かし歴史を  
創る 楠風台 吉岡 忠義  
がっしりと組まれし石のあわひには早くも青  
き雑草育つ 彼方 西尾 たみ子  
耳遠く重ねて聞くをはばかりて話半分笑顔を  
そへて 緑ヶ丘町 千葉 清子  
ひともの四つ葉のクローバー玄関に首を傾  
げて春を待ちおり 梅の里 有岡 和子  
夕あかり射しそびれたかそこのみが霊界のご  
とさくら散る径 選者 詠

※6月号は「俳句」を掲載します(なお、応募は4月30日で締め切りました)。

川柳・短歌・俳句は、それぞれ別のはがきで応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。7月号の「川柳(宿題(音痴))」は5月31日(水)、8月号の「短歌」は6月30日(金)、9月号の「俳句」は7月31日(月)までに応募(いずれも必着)してください。宛先は上記をご覧ください。

## 夢のかけ橋 ～奨学金について～

高校および大学進学にあたり、進学意欲を有しながら経済的な理由により、就学を断念せざるをえないような状況をつくらないために、さまざまな奨学金制度があります。

主な補助金、奨学金制度の一部を次に紹介します。

### ●高等学校等就学支援金（国の制度、返済不要）

年収およそ910万円未満の世帯に対し、「就学支援金」が支給されます。これにより、国公立高校生は実質授業料無償となります。

### ●高等学校等授業料支援補助金（府の制度、返済不要）

私立高校生などに対する府の授業料支援補助金です。年収目安590万円未満世帯は無償、年収目安590万円以上800万円未満世帯は、子ども一人世帯で年額20万円負担、子ども二人世帯で10万円負担となるなど、世帯収入と子どもの人数によって補助金の交付額が変わります。

※詳しくは、府ウェブサイト[<https://www.pref.osaka.lg.jp/shigaku/shigakumushouka/index.html>]をご覧ください。

### ●府育英会奨学資金・入学時増額奨学資金（返済必要）

中学3年生を対象に9月初旬から10月上旬にかけて、奨学資金・入学時増額奨学資金などに関する予約申請が始まります。申請は在籍する中学校を

#### ■入学時増額奨学資金

進学する学校	貸付限度額
国公立学校	5万円まで
私立学校	25万円まで

#### ■奨学資金

年収の目安	貸付限度額
国公立・私立学校とも800万円未満	授業料実質負担額+その他教育費（上限10万円）の範囲内で希望する額
私立学校のみ800万円以上1000万円未満	授業料の実質負担額の範囲内で希望する額（上限24万円）

### ●日本学生支援機構奨学金（貸与型は要返済）

「給付型」と「貸与型」の2種類があります。希望する条件によっては、年度の早い時期に締め切りがあります。

※詳しくは、在籍する高等学校にお問い合わせいただくか、(独)日本学生支援機構ホームページ[<https://www.jasso.go.jp/>]をご覧ください。

教育指導室（内線363、364）

## 明 日 を め ざ し て

## わたしのまちの文化財

### 個性溢れる旧東奥谷家住宅

富田林寺内町にある旧東奥谷家住宅は、三方を城之門筋、一里山町、富山町に面し、街区の西半分を占める大きな屋敷で、城之門筋の景観上重要な点景となっています。調査では、主屋は文政12年（1829年）に建てられたことが明らかになっています。当家は主屋のほか土蔵、長屋棟など計6棟の伝統的建造物が屋敷地を取り囲んでいます。こういった事例は、富田林寺内町内でも限られています。現在でも良好な状態で残されていることは、近世後期の建築群として文化財的価値がすこぶる高いといえます。



旧東奥谷家住宅

主屋内部で最も特徴的なのは、通り土間の裏手にある「吊り部屋」です。どのように使われていたかは定かではありませんが、使用人が寝泊まりしていたのではないかと考えられています。

この住宅は、所有者から令和3年に寄贈を受け、今後どのように保存し活用していくか検討を進めています。お披露目できるまでいまだ時間が掛かりますが、個性溢れる旧東奥谷家住宅が、新たな時代におけるまちづくりの旗振り役として期待できるのではないかと考えています。

文化財課（内線430）

近隣では、羽曳野市の重要文化財吉村家住宅で、土間と部屋との境に同じような吊り部屋が設けられています。また、ダイドコ（家族が食事などで用いる部屋）にあがると空中を飛ぶような箱階段にも目を惹かれます。これは踊り場を2カ所設けて3方向に曲がりながら2階に上る階段で、中段からは吊り階段になる独創的なスタイルです。江戸時代、幕府の禁令で本2階建て以上の町家は建てられなかったため、押入などに隠されるものですが、ここでは西洋の階段のように見せ場としてつくられていて、後の改造でつくられたのかもしれない。



箱階段



吊り部屋